

若宮コース

2024.6.9

小さな子どものための おさんぽ会

センス・オブ・ワンダーの心で

楽しむ、おさんぽ

- ①日常のことは一時忘れてリラックス。静かな心で出かけましょう。
- ②お散歩中、子どもが「やりたい」気持ちを大切に、大らかに見守りましょう。
- ③子どもの驚き、喜び、わくわく…に心を寄り添わせましょう。



ホトトギス

夏鳥として日本にやってくるホトトギス。市内でも5月から「キョッ キョッ キョキョキョキョ♪」という特徴的な声が聞かれるようになりました。ホトトギスはカッコウの仲間で、鳴き声は似ていませんが、姿はそっくり。カッコウと同じように巣を作らず^{たぐらん}托卵*します。

* 他の種類の鳥の巣に卵を生み、巣の持ち主である仮親に、自分の雛を育てさせる習性。



コミスジ

ひらひらとした飛び方ではなく、少し羽ばたいたかと思うと、スーッと滑空するのが特徴。タテハチョウの仲間で、羽を広げて止まります。街中よりも林内で多く見られる蝶です。

作・あきる野市環境委員会 森のようちえん部会

第84回おさんぽ会（菅生若宮子ども体験の森）

★令和6年6月9日（日）はれ

雑木林で虫さがし



参加者：5組16人



☆参加者の感想（抜粋）

子どもの様子は？	・初めは緊張していましたが、だんだんと慣れてきて、葉っぱの採集を始めて楽しそうでした。（女・2才） ・今回は穴ほり頑張りました（男・5、男・3才） ・自ら行きたい場所を伝え、向かって行く姿が見られた。「てんてん（てんとう虫）どこかな？ちょーちょ、いるかな？」とわくわくしながら探していた（男・2才） ・今日も楽しそうでした。時々ぐずぐずするけど自分で好きな場所を見つけている！（男・1才）
保護者の方は？	・日頃からおさんぽやトレッキングをしています、足元の小さな葉っぱや落ちている枝にまで目をやらないので、今回は短い距離でも色々な発見がありました。（女・2才） ・山道を歩く機会はあまりないため、歩きつつ、虫探しもして…と、楽しかった。（男・2才） ・楽しめました。自然の中っていると日常を忘れられてよい…（男・1才）
その他ご意見・ご感想	・意外と虫探しは難しい！と感じるが、毎回、皆さんが虫がいそうな所を教えて下さったり、捕まえて下さったりするので、すごく嬉しいです。回数を重ねるごとに子どもが積極的になっていくので、うれしいです。（男・2才）

（環境委員会森のようちえん部会、あきる野市環境政策課）